



for KAWASAKI  
2024~

## ZX-4RR ZX-4R SE

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け!  
高性能カートリッジフォークへ ZX-4RR/ZX-4R SE をアップグレード!



TASC for KAWASAKI ZX-4RR/ZX-4R SE '24- ¥145,200 (税抜 ¥132,000) TASCZX4

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。  
TASC 施工の際に純正部品への加工が必要になりますのでご了承ください。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥8,580 (税抜 ¥7,800)

交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール（ダストシール、オイルシールは SKF）

ノーマルフォークスペック

TASC フォークスペック



TASC 内部イメージ

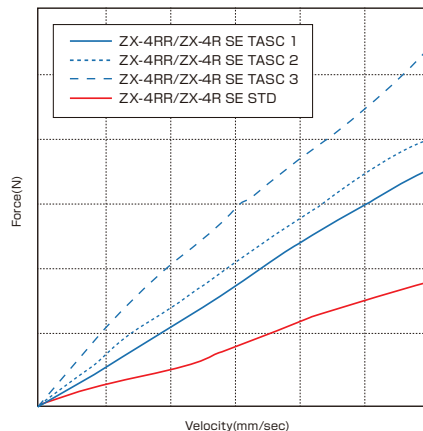
### スーパースポーツだからこそ求められるコントロール性の良い足回りを実現

カワサキが現代によみがえらせた 400cc スーパースポーツ「ZX-4RR/ZX-4R SE」。高回転で回る際のエンジンサウンドと高出力、現代の電子制御技術を惜しげもなく採用する最新のスーパースポーツモデルだ。しかし、フロントフォークにはダンピングアジャスター非搭載の SFF-BP を採用。スプリングレートが低く細かなギャップの吸収性は良いが、乗車 1G での沈み込み量が多く、大きなギャップの吸収性が悪い。また圧側ダンパーボリュームは弱く、特にストローク中域での安定感がなくコントロール性に欠ける。そこで Technix では ZX-4RR/ZX-4R SE 用 SFF-BP 対応の TASC キット開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ストローク全域で接地感が増し、ストリートからワインディング走行まで幅広いシチュエーションでワンランク上の上質な走りが可能に。

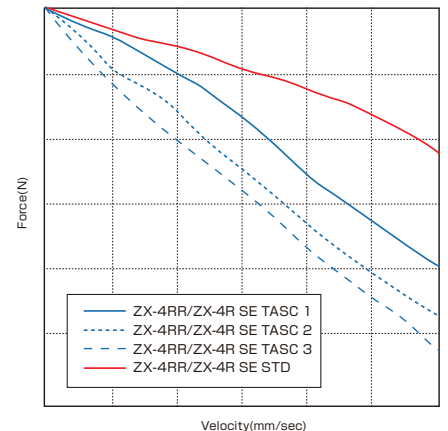


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

対純正比較ダイノグラフ コンプレッションの比較例



対純正比較ダイノグラフ リバウンドの比較例



**STREET Set**

低速、低荷重でも乗り心地を損なわず、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。フロントタイヤが路面に留まるよう伸側減衰を若干効かせ気味にセット。

**WINDING Set**

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にコンプレッション・リバウンド共に強めにセットし、路面への接地感を上げる。ストローク中間域でも減衰をしっかり効かせ安定した車体姿勢でライディングができるようセットアップ

弊社テストでは、リアショックを「NITRON RACE PRO シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。



有限会社テクニクス 〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1 TEL: 048-795-4423 FAX: 048-795-4424 E-mail: shop@technix.jp URL: www.technix.jp

【ご注意】：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。